

1. 担当教員：東・黒尾・石田・曾我部・山尾

2. タイトル：食糧生産基盤としての里地・里山・里海生態系における生物学的生態系管理

3. 概要：

目的：食糧生産に被害を及ぼす有害生物や生態系を攪乱する外来生物の駆除や管理を行い，生産基盤の健全性を確保する。また有用生物の生態を明らかにし，自然な増殖を促す技術を確立する。

実施状況：①内水面漁業に被害を与えるカワウ（鳥類）の県内の分布状況や採餌生態について調査研究を行っている。

②リンゴ樹に被害を与えるハタネズミの生態と捕食者であるフクロウの生態およびりんご園への誘致を行っている

4. 参考資料（図，写真とキャプション）



図1 カワウとアオサギの混合コロニー

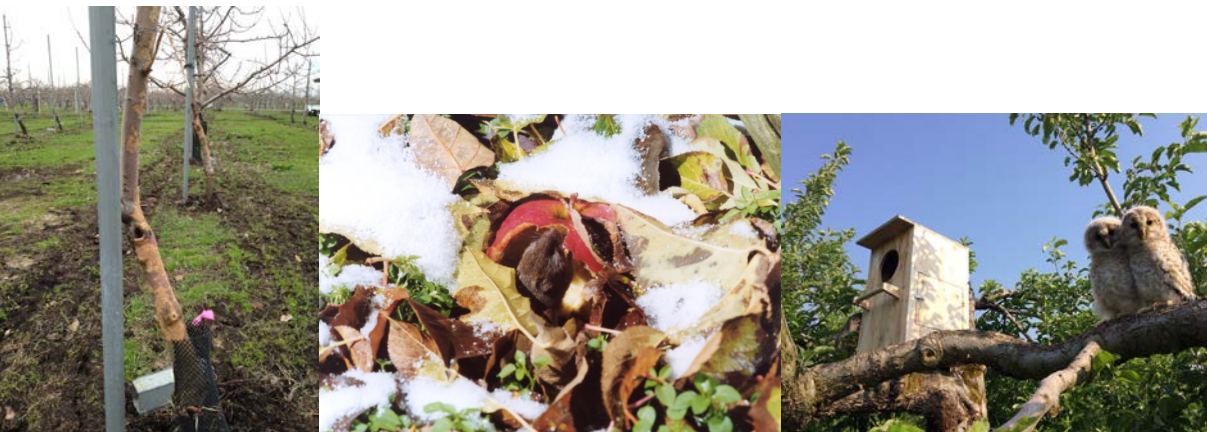


図2 りんご園のハタネズミとその被害および設置巣箱で生まれたフクロウの雛